

# Release 鍵 TelePresence 管理 スイート ( TMS ) をインストールして下さい

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[設定](#)

[Windows サーバから Webインターフェイスにアクセスして下さい](#)

[Webインターフェイスにリモートアクセスして下さい](#)

[Release 鍵をインストールして下さい](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

この資料に Release 鍵 TelePresence 管理 スイート ( TMS ) をインストールする方法を記述されています。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

TMS インストールガイド前提条件 [TMS ガイド](#)を検討しました

Windows 2K12 サーバが同じようなバージョンを展開しました

インストールしました Windows 2K12 サーバ ( オプションの ) で Firefox、クロムまたは Internet Explorer のような Webブラウザを

Windows 2K12 サーバで SQL のインストールに成功しました

インストール済み TelePresence 管理 スイート [TMS ソフトウェア](#) ダウンロードし、

アドミニストレーター特権を使用して Webインターフェイスにアクセスを得ました

に適用し、Release 鍵 Cisco TelePresence 管理スイートが付いているライセンス電子メールを受信しました

## 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアのバージョンに基づくものです。

Windows 2K12 サーバ

Windows SQL サーバ

TelePresence 管理 スイート ( TMS ) バージョン 15.3.X

リモート デスクトップアプリケーション

Windows 2K12 サーバ ( オプションの ) の Firefox、クロムまたは Internet Explorer のような Webブラウザ

Release 鍵の認可電子メール

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

## 設定

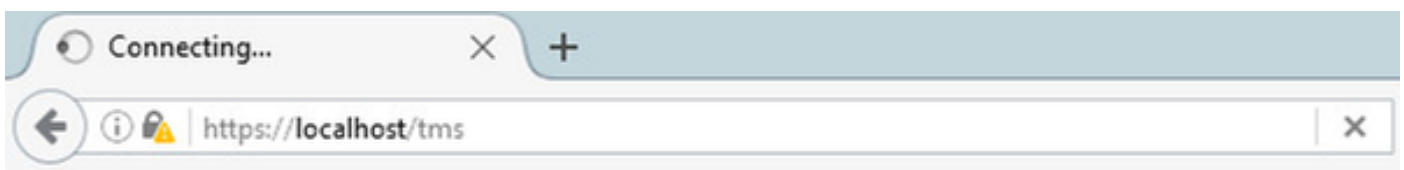
このビデオ Webインターフェイス例はこの資料を補います:

注: ライセンスの例電子メールはこのラボ 環境 デバイスのために示して利用できません。

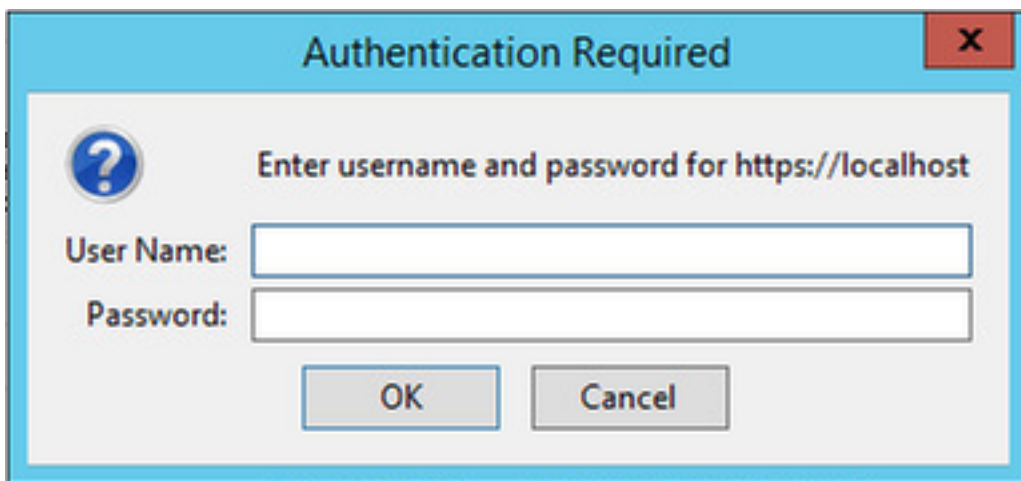
注: Release 鍵 TMS は次の形式であるはずで: X 値が Release 鍵のユニークな文字を表すところ。

## Windows サーバから Webインターフェイスにアクセスして下さい

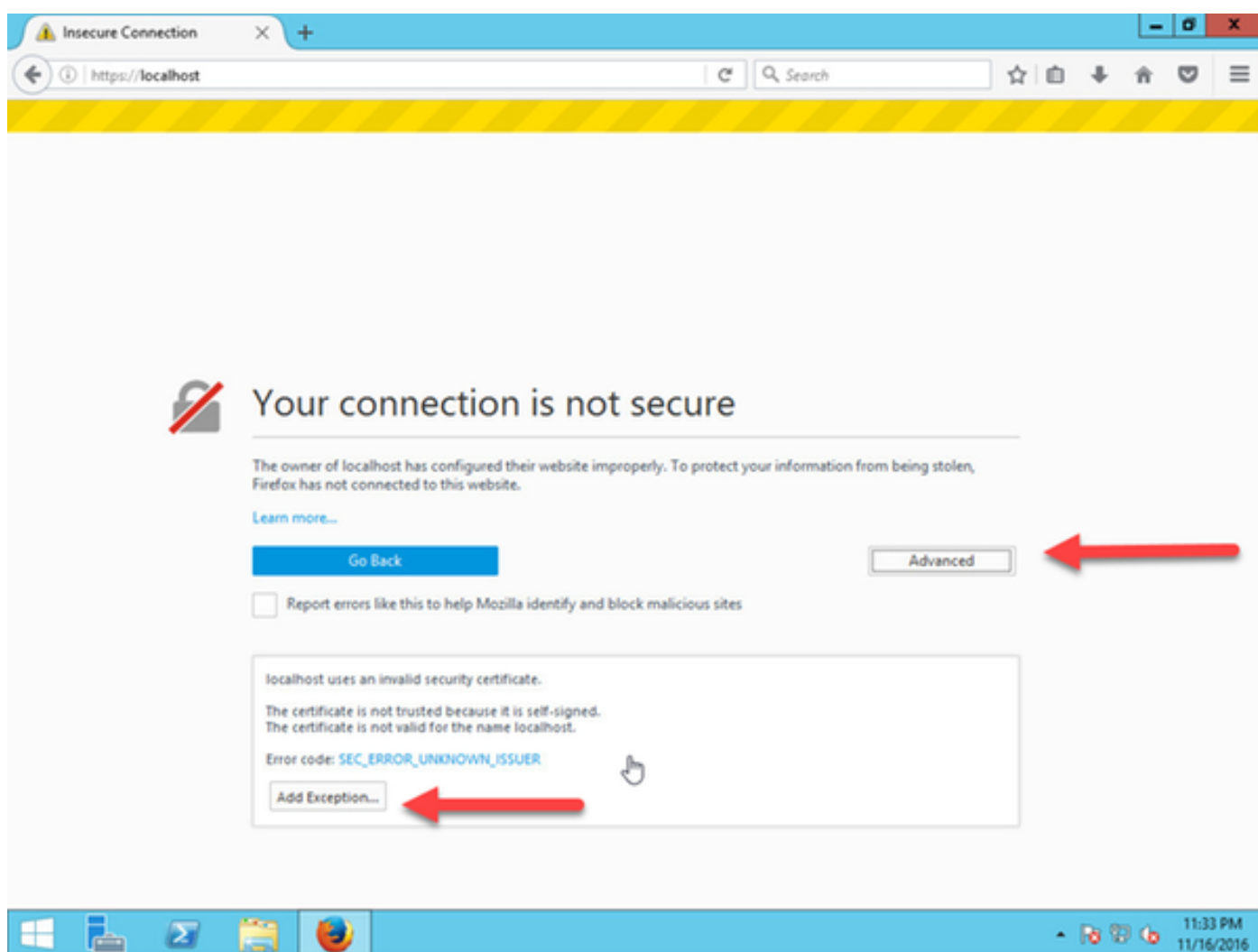
ステップ 1: リモート デスクトップによるホスト TMS Windows サーバにアクセスして下さい。Web browser を開き、<https://localhost/tms> にナビゲートして下さい:



ステップ 2: プロンプト表示された場合**アドミニストレーター特権**のアカウントのログイン:

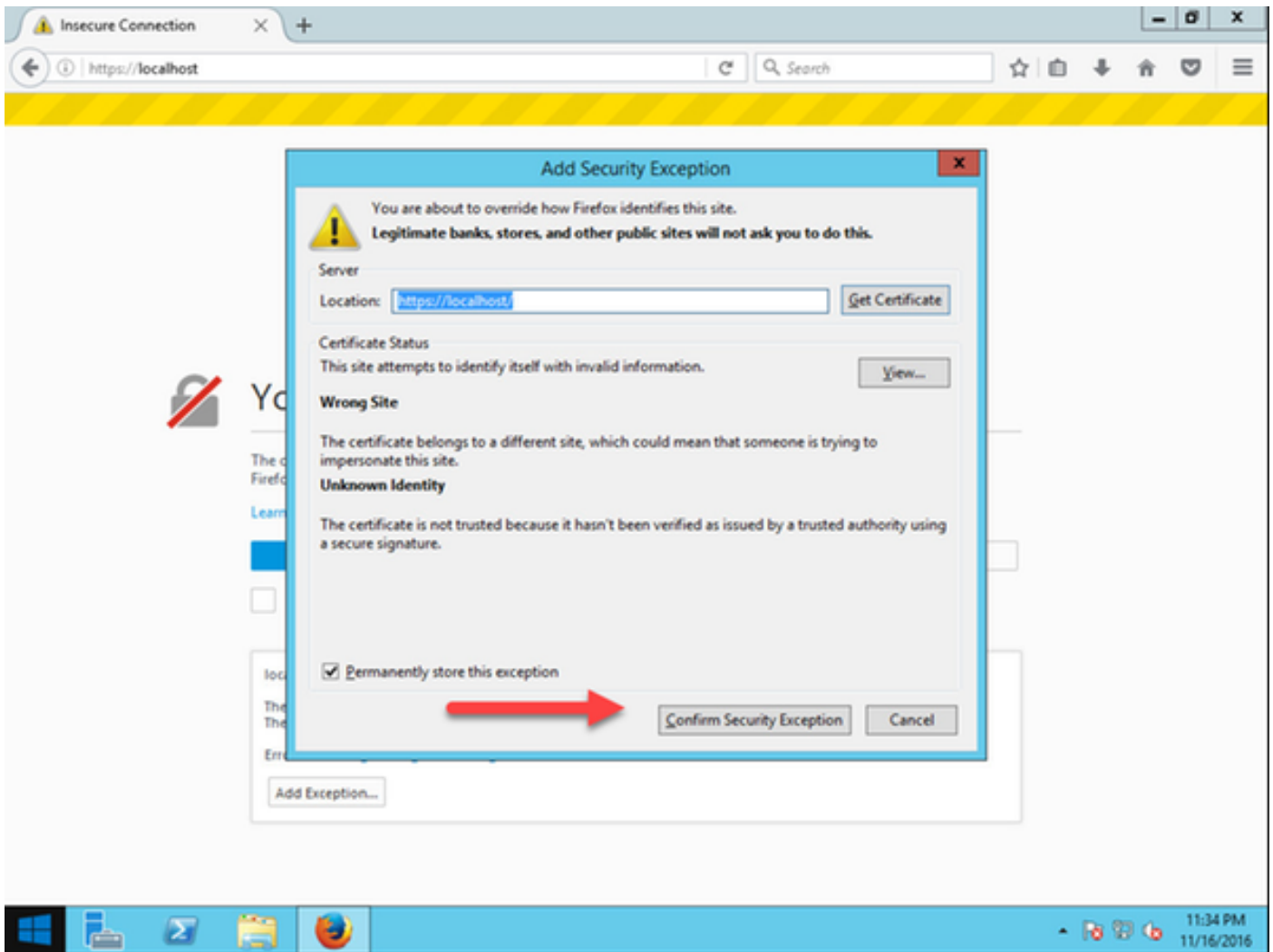


手順 3 : Webインターフェイスへの最初ログイン時それから追加します例外を『Advanced』 をクリックして下さい:



ステップ 4 : 確認しますセキュリティ例外をクリックして下さい:

注: このプロンプトを受け取らない場合ディセーブル ポップアップ ブロッカー。

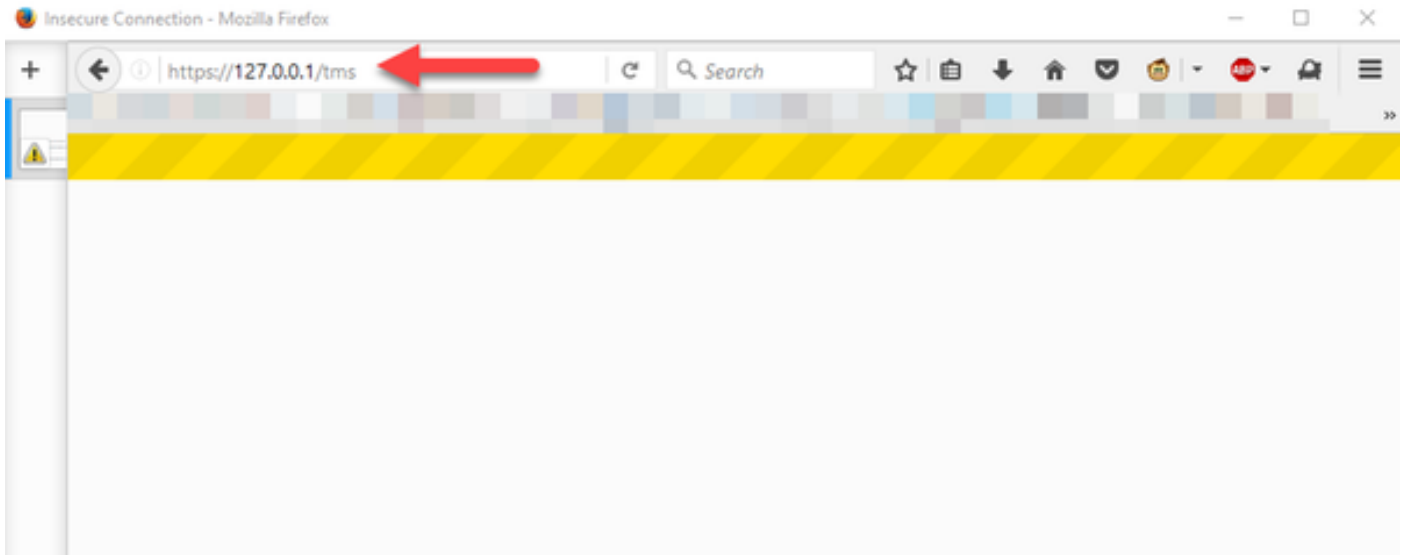


注: この時点で TMS Webインターフェイスにアクセスできるはずですが。

## リモートで アクセス Webインターフェイス

ステップ 1: ローカル コンピュータの Webブラウザを開き、TMS <https://X.X.X.X/tms> のための URL を入力して下さい。

注: Windows サーバ IP アドレスと X.X.X.X を取り替えて下さい。



ステップ 2 : プロンプト表示された場合管理者 アカウムのログイン:

Authentication Required

Enter username and password for https://localhost

User Name:

Password:

OK Cancel

手順 3 : Webインターフェイスへの最初ログイン時それから追加します例外を『Advanced』 をクリックして下さい:

# Your connection is not secure

The owner of [redacted] has configured their website improperly. To protect your information from being stolen, Firefox has not connected to this website.

[Learn more...](#)

Go Back

Advanced

Report errors like this to help Mozilla identify and block malicious sites

[redacted] an invalid security certificate.

The certificate is not trusted because it is self-signed.

The certificate is not valid for the name [redacted]

Error code: [SEC\\_ERROR\\_UNKNOWN\\_ISSUER](#)

Add Exception...

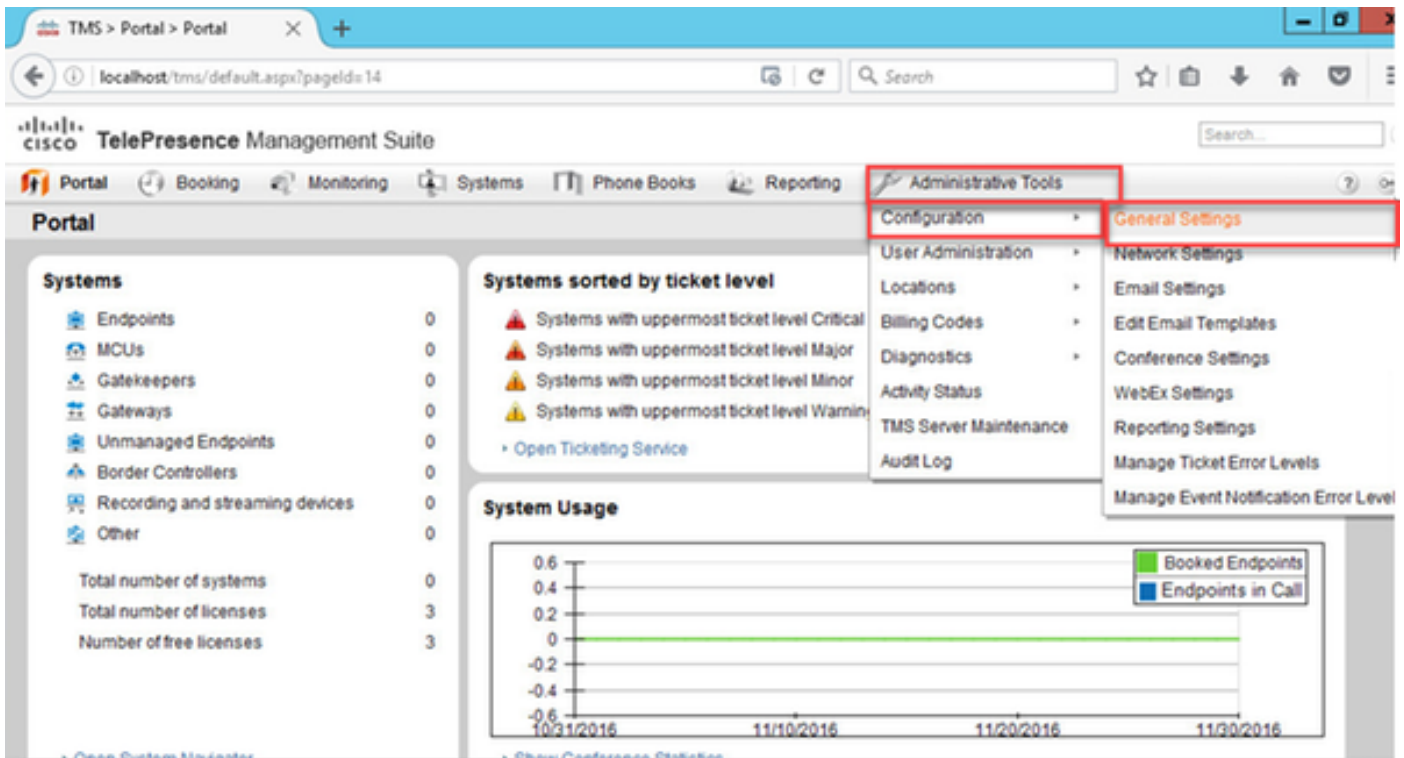
ステップ 4： **確認しますセキュリティ例外をクリックして下さい: アクセスに記載のとおりこの資料の Windows サーバ セクションからの Webインターフェイス。**

注: このプロンプトを受け取らない場合ディセーブル ポップアップ ブロッカー。

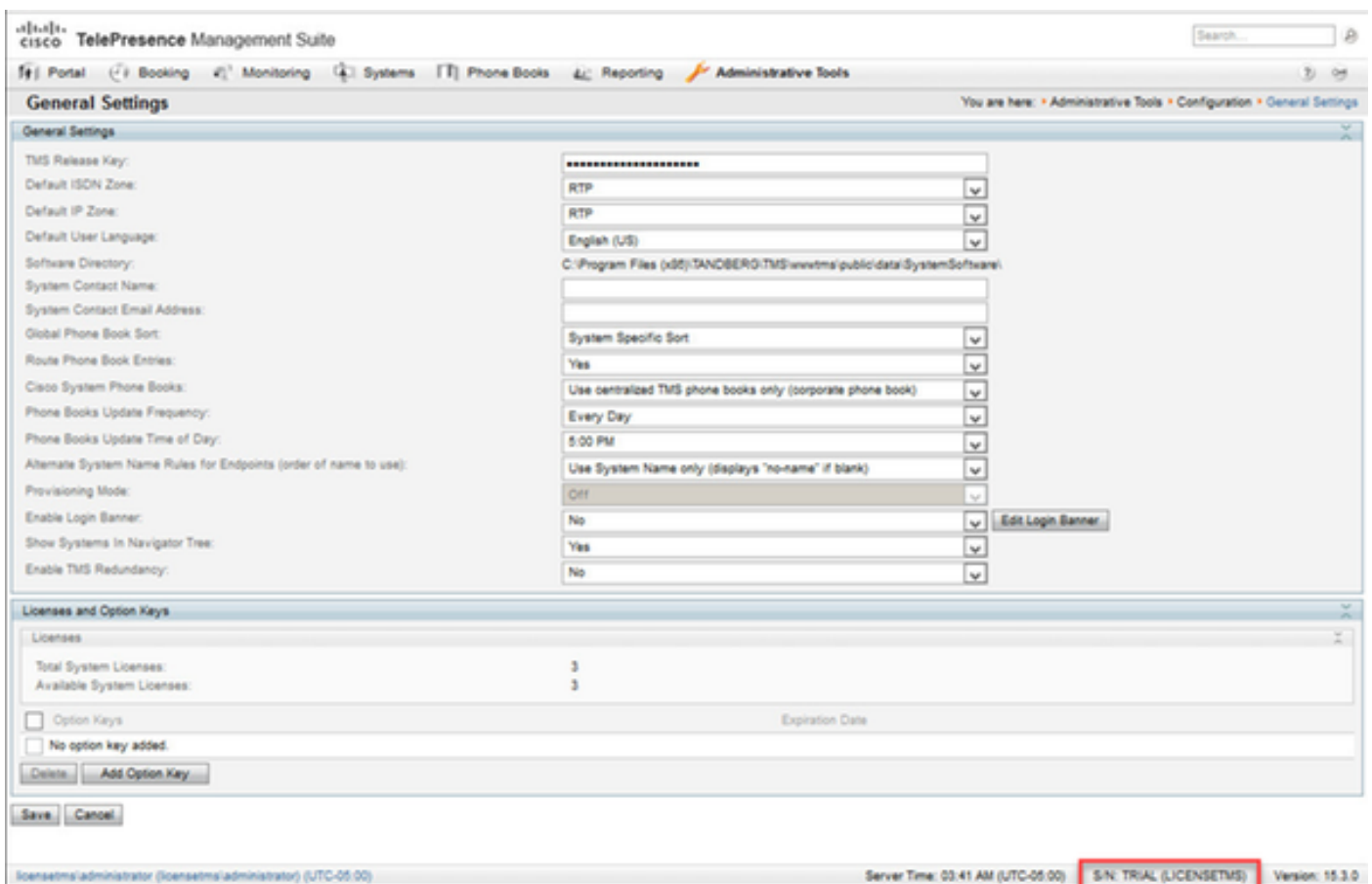
注: この時点で TMS Webインターフェイスにアクセスできるはずです。

## Release 鍵をインストールして下さい

ステップ 1： **管理ツール > 設定 > 全般設定へのナビゲート:**



ステップ 2 : Release 鍵が以前に適用されなかったことを確認して下さい。TMS シリアル番号が試験と分類される全般設定 Web ページの一番下右上隅で確認して下さい:



手順 3 : Release 鍵 TMS をライセンス電子メールからコピーし、TMS Release 鍵 フィールドで入力して下さい。Web インターフェイスの左下で『SAVE』をクリックして下さい。

注: Release 鍵 TMS は次の形式であるはずですが: X 値が Release 鍵のユニークな文字を表すところ。



General Settings

TMS Release Key: [Redacted]

Default ISDN Zone: RTP

Default IP Zone: RTP

Default User Language: English (US)

Software Directory: C:\Program Files (x86)\TANDBERG-TMS\www\msi\public\data\SystemSoftware\

System Contact Name: [Redacted]

System Contact Email Address: [Redacted]

Global Phone Book Sort: System Specific Sort

Route Phone Book Entries: Yes

Cisco System Phone Books: Use centralized TMS phone books only (corporate phone book)

Phone Books Update Frequency: Every Day

Phone Books Update Time of Day: 5:00 PM

Alternate System Name Rules for Endpoints (order of name to use): Use System Name only (displays "no-name" if blank)

Provisioning Mode: Off

Enable Login Banner: No [Edit Login Banner]

Show Systems in Navigator Tree: Yes

Enable TMS Redundancy: No

Licenses and Option Keys

Total System Licenses: 3

Available System Licenses: 3

Option Keys: [None listed]

Save [Cancel]

licensetms/administrator (licensetms/administrator) (UTC-05:00) Server Time: 03:41 AM (UTC-05:00) S/N: TRIAL (LICENSETMS) Version: 15.3.0

## 確認

正しく追加される Release 鍵を確認して下さい。Webインターフェイスのより低い権限を表示し、S/N ことに注意して下さい: 試験 ( VMname ) s は今 S/N を示します: [シリアル番号] ( VMname ) :

Portal

Systems

- Endpoints: 0
- MCUs: 0
- Gatekeepers: 1
- Gateways: 0
- Unmanaged Endpoints: 0
- Border Controllers: 0
- Recording and streaming devices: 0
- Other: 0

Total number of systems: 1

Total number of licenses: 10

Number of free licenses: 9

Systems sorted by ticket level

- Systems with uppermost ticket level Critical: 0
- Systems with uppermost ticket level Major: 0
- Systems with uppermost ticket level Minor: 0
- Systems with uppermost ticket level Warning: 1

Conferences and reservations

- Pending: 0
- Active: 0
- Finished: 0
- Requests: 0

System Usage

Booked Endpoints: 0

Endpoints in Call: 0

S/N: 80BI (LICENSETMS)

licensetms/administrator (licensetms/administrator) (UTC-05:00) Server Time: 01:06 AM (UTC-05:00) Version: 15.3.0



# トラブルシューティング

エラーに出会う場合、Cisco TAC に連絡して下さい。